

6. 成績

評価と点数

成績は100点満点の60点以上を合格としており、点数と評価の関係は以下の通りです。

	評点	評価	判定内容
合格	100点～90点	S A	特に優れた成績を示した
	89点～80点	A	優れた成績を示した
	79点～70点	B	妥当と認められる成績を示した
	69点～60点	C	合格と認められる最低限度の成績を示した
単位認定	認定	T	本学以外で修得した科目及び実習等の科目で、点数評価が難しい科目の単位を認定
不合格	59点～0点	D	合格と認められるに足る成績を示さなかった
	出席日数不足	H	

成績発表

履修科目の成績は、春学期末と秋学期末に各自に通知します。

発表の時期 Web上で発表（ポータルサイト）

期末試験期間最終日から約1ヶ月後に、ポータルサイト上で成績を発表します。各自のID・PWを入力して確認してください。ただし、最終学年の秋学期は、ポータルサイト上での発表前に成績通知書を配布します。

成績通知書配布

各学期授業開始約1週間前に、次学期の履修登録オリエンテーションを実施します。その中で、成績通知書を配布しますので大切に保管してください。
なお、最終学年の秋学期については、2月下旬に成績通知書を配布します。
※成績発表日は、試験時間割発表時に案内します。

成績通知書

履修科目の名称と評価が記載された書類で、成績発表時に配布されます。合格・不合格に関わらず、履修登録した全科目の評価が記載されます。

成績疑義申請

レポートを提出しているのに成績がついていない等、成績について疑義がある場合、『成績疑義申出書』により疑義を申し出ることができます。成績発表日から起算して1週間以内に、教務課に申し出てください。

【成績証明書】

成績証明書には、合格した授業科目のS A・A・B・C・T（認定）の評価のみを記載し、不合格になった科目及び履修を中止した科目は記載されません。

GPA制度

GPA (Grade Point Average) とは、“1 単位あたりの評点平均値” という意味で、GPA 制度は、米国の大学で一般的に行われている成績評価システムです。前頁の判定基準にしたがい付与された各科目の評点(100 点満点)から、それぞれのポイント (Grade Point) を求め、1 単位あたりの平均値を算出するものです。

大学においては、個々の学生の所属や目標に応じて、履修する科目を選択する自由度が高く、異なる科目を習得した様々な学生を単純に比較することができません。修得単位数という“量”の学習成果だけでなく、学習の“質”を評価するのが GPA 制度です。

* 成績評価と GP (Grade Point) の関係 *

評点	評価	GP
100 点～90 点	S A	4.0
89 点～80 点	A	3.0
79 点～70 点	B	2.0
69 点～60 点	C	1.0
59 点～ 0 点	D	0.0
出席日数不足	H	0.0

評価が「認定 (T)」の場合は対象外です。

* GPA の算出方法 *

$$\text{GPA} = \frac{(\text{修得単位} \times \text{GP}) \text{ の合計}}{\text{履修登録科目の単位数合計}}$$

※分母は不合格科目も含め、履修登録した全科目の合計単位数です。

※学期ごとの GPA と在籍期間中の累積 GPA を成績通知書に記載します。最高点は 4.00 です。

たとえば、履修科目の成績が以下のようなであれば、GPA は次のとおり算出します。

授業科目名	単位数	評価	GP	修得単位数×GP
スタディ・スキルズ I	2	B	2.0	2 × 2.0 = 4.0
基礎英語 I	2	C	1.0	2 × 1.0 = 2.0
健康・運動の科学★	2	D	0.0	2 × 0.0 = 0.0
子ども学総論	2	S A	4.0	2 × 4.0 = 8.0
教職入門	2	A	3.0	2 × 3.0 = 6.0
学校教育心理学	2	B	2.0	2 × 2.0 = 4.0
	履修登録 12 単位	修得単位 10 単位 (★以外)		修得単位×GP の合計 24.0

$$\text{GPA} = \frac{24.0}{12} = 2.00$$

※この学生の GPA は 2.00 となります。

※分母は不合格科目も含め、履修登録した全科目の合計単位数です。

※直前の学期の GPA により、履修登録可能単位数が変動します。(ライフデザイン学科介護福祉コースを除く)
(※履修登録単位数の上限…P.23 参照)

原級留置・退学勧告

GPA は原則として以下の基準としても活用します。

原級留置 (留年) 【教育福祉学部学生対象】2 年次終了時点で、総修得単位数 40 単位以下かつ累計 GPA 1.0 以下の場合、原級留置とし、3 年次への進級を認めない。

退学勧告 【ライフデザイン学科学生対象】1 年次終了時点で、総修得単位数 20 単位以下かつ累計 GPA 1.0 以下の学生には、退学を勧告する。